

地元小学生が肱川の水生生物を調査

～肱川の生き物を調べて水のきれいさ(水質)を判定～

下記のとおり、大洲市立喜多小学校の児童が水生生物調査を行います。

この調査では、川に住む水生昆虫や貝、カニなどの生き物を採集し、その種類を調べることによって、おおまかな河川の水質を判定することができます。

このような取り組みは、子どもや一般の人にもわかりやすく、調査に専門的な機材を要しないことから、誰でも簡単に参加できるという利点があります。さらに、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高める良い機会にもなります。

記

(喜多小学校)

日時:令和6年9月20日(金) 9時20分～11時30分(2時間10分程度)

場所:肱川(五郎大橋付近)※別紙位置図参照

参加人数:大洲市立喜多小学校 4年生 88名

詳しくは別紙を参照してください。

取材いただく場合は、天候などにより延期・中止・時間等を変更する場合がありますので、前日までにかならずお問い合わせください。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】に該当します。

問合せ先:

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL:0893-24-5188

副所長(河川) 高島 愛典 (内線:204)

◎工務第一課長 小谷 精司 (内線:311)

◎:主な問い合わせ先

水生生物調査について

1. 目的

本調査は河川の水生生物の分布状況を調べることにより、河川の水質状況を概観し、水環境管理の推進に役立てるとともに、地元小学校児童の参加を得て実施することにより、郷土の川への関心を深め、水質保全・河川愛護思想の普及・啓発を図ることを目的として実施するものです。

2. 調査概要

1) 調査方法

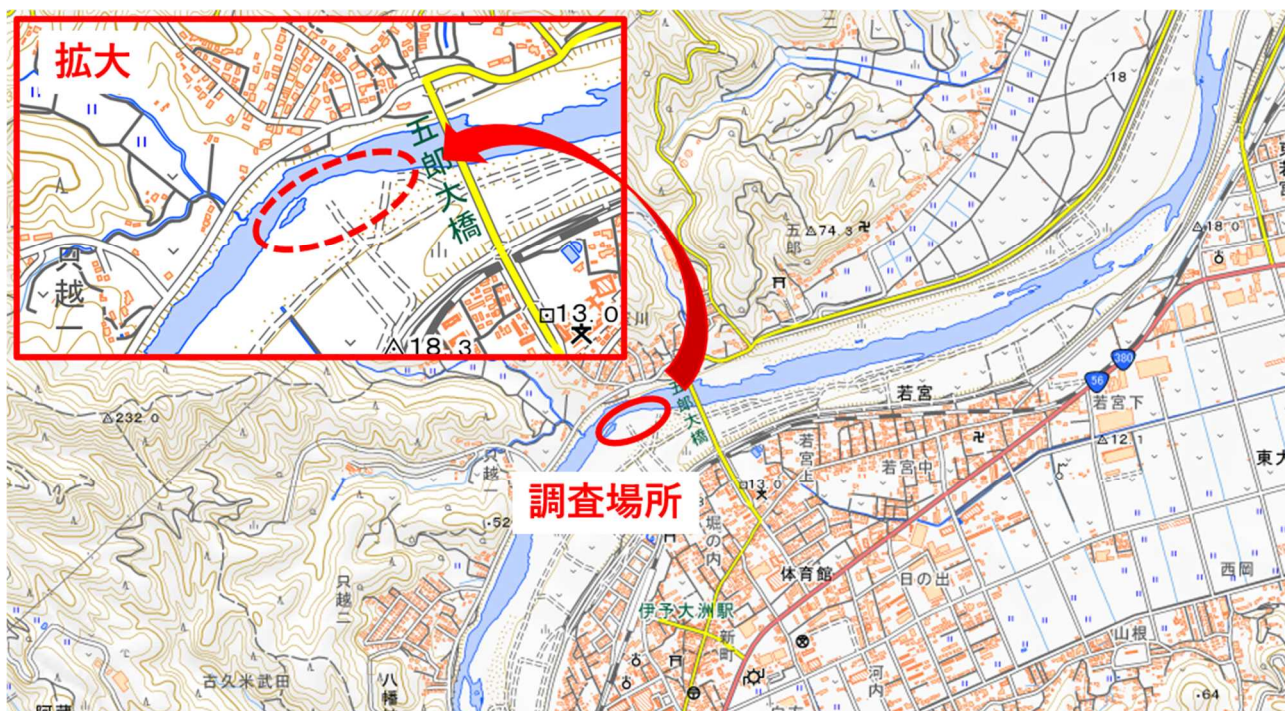
調査の方法は、川に入り、こぶし大から頭大の石に付着している水生生物を採取し、その種類や数によって水質を判定します。

2) 水質判定

水質の判定は、カワゲラ等の出現した生物の種類が多い水質階級をもって判断します。

- ・水質階級 I きれいな水
- ・水質階級 II ややきれいな水
- ・水質階級 III きたない水
- ・水質階級 IV とてもきたない水

3. 喜多小学校 調査場所



この地図は、地理院地図(国土地理院)に加筆したものである。

*天候などにより延期・中止・時間等を変更する場合がありますので、前日までにならぬお問い合わせください。